

第52回未来教室 杉並区立杉並第四小学校

1. 学校名 杉並区立杉並第四小学校 校長 佐藤広明
2. 住所 杉並区高円寺北2-14-13 03-3339-5241
3. 開催日時 平成25年12月3日(火) 4・5時間目(13:45~15:20)
4. 実施学年 4年生 2クラス合同(45名)
5. 授業内容 「商品の宣伝・販売」
～「杉四カンパニー」オリジナルタオルの宣伝と販売の方法～
6. 協力企業 パナソニック株式会社
(講師) コンシューマー マーケティングジャパン本部 谷 香奈 様
ブランドコミュニケーション本部 中田紗也子 様

当日の様子



オリジナルタオルの宣伝・販売の方法を学ぶ 4年2組担任 越前 信

本校4年生は総合的な学習の時間において、起業して商品を開発、販売する一連の流れを学びとした「杉四カンパニー」に年間を通して取り組んでいる。本年度は地域密着型のタオルを開発した。学習を進める中で、NPO法人おやじ日本より、パナソニックの中田さんと谷さんを紹介していただいた。

杉四カンパニーの活動に合わせて、パナソニックの方には、「商品を売るということはどういうことか。」「たくさん売るにはどんな工夫をしたらよいか。」という内容で授業をしていただいた。具体的な商品を題材に、「この商品の宣伝用ポスターで、工夫されている所はどこでしょう。」を話し合い、子供たちは気付いたことを思い思いに発言し考え深めていった。その中で、「買う人の心をつかむキャッチフレーズを考えよう。」「イメージキャラクターを作ろう。」など多くのアイデアを引き出していただいた。さらに「他のお店とコラボしてみたい。」「商店街に音楽を流して宣伝しよう。」など具体的なアイデアもたくさん引き出していただいた。

授業後、「ぼくたち杉四カンパニーも、本当の会社と同じことをするなんて、すごい。」という感想があった。この授業を通して、子供たちは販売の意味を知り、自分たちの学習へのやる気をさらに高めていくことができた。現在、商品販売に向けての準備を進めている。

授業に関し事前に細かい打ち合わせを行っていただいた。何を子供に伝えるかポイントをはっきりさせることで、特設の授業の効果がさらに高まることを実感させられた。

この学習を通して子供たちの学習が深まっていることを感じるとともに、ご多用のなか、この授業のために大阪から上京していただいたパナソニックのお二人、そして、おやじ日本の未来教室関係者の皆様には感謝の気持ちでいっぱいである。